

爆発物探知装置 DS-110E 小型爆発物探知装置 DS-120E

製品の特徴

- (1) これまでの移動時間・滞留時間による探知ではなく、質量分析計による物質の分子量で探知
- (2) 従来の爆発物探知装置と異なり放射線源を使用していないので、取り扱い資格が不要
- (3) 探知時間は世界トップクラスの約10秒（専用シート挿入から結果表示まで）

爆発物探知装置 DS-110E型

日立製作所は、質量分析技術を応用して、高速・高感度で、高い選択性を持つ爆発物探知装置 DS-110E型を世界に先駆けて開発し、2005年5月に米国製以外の装置として世界で初めてトレース式爆発物探知装置（ETDS：Explosives Trace Detection System）規格に準拠した米国運輸保安局（TSA：Transportation Security Administration）の認証を取得し



DS-120E



DS-110E

た。空港での手荷物検査、国際貨物検査、国際郵便検査のほか、エアシャワーとの組み合わせで対人検査に使用できるなど、これまで使用が困難と見なされていた分野へ広げることができる。

小型爆発物探知装置 DS-120E型

トレース型爆発物探知装置 DS-120E型は、機能および探知性能をDS-110E型（TSA認証機）の品質水準に準じたうえで、装置を約50%小型化し、ふき取り紙を大型化して試料投入用ピンセットを不要としたことで操作性を向上した。

【問い合わせ先】

日立製作所 ディフェンスシステム事業部
フィジカル・セキュリティ・ビジネス推進統括センター 担当：相河
〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号
TEL (03) 4564-5298 (代)
<http://www.hitachi.co.jp/products/security/>

電動雲台一体型高感度 カラーカメラ HC-258 高感度カラーカメラ KP-DE500/ 高感度白黒カメラ KP-E500

製品の特徴

- (1) 星明かり程度の光でも監視用として十分な画像を提供
- (2) 真夏の炎天下から夜間までの広範な照度範囲で連続的な監視を実現

株式会社日立国際電気は、新開発の撮像素子EM-CCD（Electron Multiplying Charge Coupled Device）を採用して、一般に使用されるカメラの100倍以上の超高感度を実現し、夜間でも動いている自動車や人などを動画で撮影可能な単板式高感度カメラ3機種を同時発売した。夜間動画での監視を実現した15倍電動ズームレンズを搭載し、独自のバックラッシレス機構により、高精度な高速旋回も



HC-258



KP-DE500/KP-E500

可能とした電動雲台一体型高感度カラーカメラ HC-258（最低被写体照度0.012ルクスカラー蓄積オフ）と、蛍光顕微鏡・眼底カメラやPDP（Plasma Display）検査装置・ウェーハ検査装置、夜行性生物観察など、微弱な光しか照射することができない被写体の撮影を可能としたカラー/白黒切替タイプのKP-DE500（最低被写体照度0.009ルクス：カラー蓄積オフ）、白黒専用タイプのKP-E500（最低被写体照度0.0003ルクス蓄積オフ）の計3機種である。

【問い合わせ先】

株式会社日立国際電気 放送・映像事業部 企画本部 企画部
〒101-8980 東京都千代田区外神田四丁目14番1号
TEL (03) 6734-9530
<http://www.h-kokusai.com/products/video/>